

シルバー人財センターだより

発行/公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センター

〒756-0806 山陽小野田市中川二丁目4-16 ☎0836-84-0448

お片づけセミナー

11月6日(金)の午後1時30分～午後4時の間、山陽小野田市商工センターにおいて、公益社団法人山口県シルバー人材センター連合会の主催による「暮らしを豊かにするお片づけセミナー」が開催され、定員20名を超える24名の方の参加がありました。



セミナーでは、まず、片付いていないことで起こるムダ(①時間のムダ(さがしもの・片付け)、②経済的なムダ(ストック・スペース)、③精神的なムダ(人間関係の悪化)、④不健康のムダ(けが・病気))を明らかにされ、「まだ(他に)役立つのに捨てるのがもったいない。」から「捨てないともったいない。」との考え方(もったいないの本当の意味)を理解できました。その上で、整理収納の基本として、整理とは「必要な物と不要な物を区別して、不要な物を取り除くこと」、収納とは「使うときのことを考えて使う場所や時間で区別して収めること」を学びました。

シニアのためのからだ測定会

前月号でお知らせしたとおり11月28日(土)の10時～17時の間、おのだサンパーク西館2階(西松屋前)において山口県アクティブシニア就業応援事業として「シニアのためのからだ測定会」が開催されました。



内容としては、7月27日、28日の両日、山口銀行小野田駅前支店ロビーで開催されたものとほぼ同様で、まず、測



定(筋力等の体力測定、計算力や判断力等の処理力の測定、質問に答えての個性の測定)、次に結果診断(個性・適正や

体力を分析、同年代の平均値との比較等)、最後にアドバイス(結果レポートにより、おすすめのトレーニングや適性に合う仕事のアドバイス)という流れです。そして、希望者には、求人企業等のブースで仕事の紹介も受けることのできるものです。

サンパークも当日は、コロナ自粛もあってか若干少なめの来客だったようにも感じましたが、「からだ測定会」への参加者は92人でした。また、当センターを含め4企業等のブースがありましたが、いずれも活況とはいえず、当センターブースへの来訪者は7人でした。

理事長杯グラウンドゴルフ大会

シルバー人材センター事業普及啓発促進月間中の行事として、例年、10月に開催していますが、今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止としていました。しかし、感染状況に若干の落ち着きが見えたことや開催要望が高かったことから、一月遅れの11月18日(水)に厚狭川河畔寝太郎ゆめ広場で第8回大会を開催しました。



事故報告

11月27日(金)午前8時10分頃、剪定作業でトリマーを操作中に携帯電話を取ろうとしてトリマーの刃で左手人差指を5針縫う切傷を負ったもの。

電動工具等の機械作業では、スイッチから手を離してもすぐには停止しないので、確実に停止を確認してから、次の行動をするよう注意しましょう。また、機械作業での事故は大きい事故になる可能性が高く、この点も特に注意が必要です。頭では理解できているつもりでも慣れや油断からいつでも事故は起きます。作業前には今一度の事故防止への心構えが必要です。

年末年始のあわただしい時期になりましたが、就業中も就業途上も十分に気をつけて事故を起こさない、また、事故にあわないようにしましょう。

求人

学校施設(須恵・高千帆・埴生)管理業務の希望者を募集しています。詳細は、業務係(梶山、☎84-0448)まで。

事業実績

■会員数(11月末現在)

当月	456人(男314人,女142人)
前年同月	500人(男357人,女143人)

■請負・委任関係(11月)

(1) 就業延日人員・就業率(男/女)

当月	3,372人	61.0%(57.3/69.0)
前年同月	3,467人	53.8%(48.7/66.4)
当年度累計	22,705人	
前年度累計	25,275人	

(2) 契約件数・契約金額

当月	276件	21,549,504円
前年同月	272件	20,688,704円
当年度累計	2,012件	128,826,326円
前年度累計	2,014件	138,173,825円

■派遣関係(10月)

(1) 就業延日人員・契約金額

当月	417人	2,335,460円
前年同月	738人	4,399,889円
当年度累計	3,532人	19,124,480円
前年度累計	4,284人	25,288,149円